令和６年度　事業報告

公益財団法人　東洋医学研究財団
専務理事　浅　井　清　文

令和６年は、地震や豪雨、猛暑などの自然災害に見舞われ、各地に甚大な被害をもたらしました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

そのような厳しい環境ではありましたが、当財団は、東洋医学の啓発及び普及という公益目標を追求するため、本年度も関係各位のご支援をいただきながら以下の事業を行いました。

令和５年度事業報告書

６月５日に公益財団法人としての年次事業報告書を愛知県知事に提出しました。

研究・調査助成審査選考会

東洋医学の発展に資する研究課題を４～５月にわたり公募しました。14課題の応募があり、６月24日に研究・調査助成審査選考会を開催し５課題を採択しました。

東洋医学に関する学術研究報告会

令和６年度第36回学術研究報告会を、６月29日名古屋市立大学薬学部講義室に於いて開催いたしました。研究者５名の成果発表と多くの質疑が行われ、活発な報告会となりました。関係各位のご協力に感謝します。

研究・助成金贈呈式

８月１日、名古屋市立大学新厚生会館において執り行い、５課題320万円の助成を行いました。

市民公開講演会

吉野鉄大氏（慶応義塾大学医学部漢方医学センター特任講師）、大谷知穂氏（玉嶋血液内科・漢方診療所医師）をお招きし、10月26日に名古屋市立大学薬学部田辺通キャンパス大講義室に於いて開催しました。多くの市民の皆様の参加を得て活発な講演会となりました。

令和７年度の事業計画と予算書

令和７年１月28日に令和７年度の事業計画と予算書を愛知県に電子報告しました。